

熊本県土木部 復旧・復興のあゆみ 【第1号】

平成29年10月13日発行

【目次】

- 創刊にあたって
- Top News
県道阿蘇吉田線（南登山道）の通行再開
- 土木部復旧・復興トピックス（平成29年度上半期）
- 熊本地震等の災害復旧事業の進捗状況



創刊にあたって

平成28年熊本地震の発生から1年半を迎え、甚大な被害を受けた公共土木施設の復旧工事が本格化しています。そこで、熊本県土木部の取組みを皆様にお知らせするために、このたび「復旧・復興のあゆみ」を発行することとしました。

今後も定期的に復旧・復興の動きを発信していきますので、ぜひご覧ください。

Top News

10月4日 県道阿蘇吉田線（南登山道）の通行再開～阿蘇周遊がより便利に～

10月4日（水）午前10時から、県道阿蘇吉田線（南登山道）の全面通行止めを解除し、片側交互通行が可能になりました。この南登山道の開通により、南阿蘇村側からも直接、阿蘇山上へ行けるようになったことで、阿蘇地域の周遊性が格段に高まり、観光への効果も大きく期待されます。

現場からレポート！
開通に伴い、南登山道を実際に登ってみました。

2【道中】
眼下に南阿蘇の美しい風景が広がります

3【山上付近】
見渡す限りの大草原！

1【入り口】
開通日は観光協会の方々が出迎えてくれました

産山村へ
高森町へ

土木部復旧・復興トピックス（平成29年度上半期）

●4月26日（水）

県道阿蘇吉田線（東登山道）の対面通行が可能に

熊本地震で被災した県道阿蘇吉田線（東登山道）の復旧工事が進み、昼間の対面通行が可能になったことで、阿蘇市方面から阿蘇山上や草千里へのアクセスが大幅に改善しました。



●4月28日（金）

九州自動車道が4車線に復旧

熊本地震により、終日2車線に規制されていた九州自動車道の益城熊本空港インターチェンジから松橋インターチェンジの区間が、ゴールデンウィーク前に4車線に復旧しました。

●4月29日（土）

くまもと型復興住宅1棟目が完成

被災者が実際に建設された「くまもと型復興住宅」の第1号が宇城市豊野町に完成しました。



「くまもと型復興住宅」のモデル住宅

●5月25日（木）

益城町テクノ仮設団地に「みんなの砂場」が完成しました。

子どもたちの遊び場となる「みんなの砂場」が完成しました。



●5月31日（水）

白川・緑川の堤防の災害復旧が完了

熊本地震により被災した国管理河川区間における白川・緑川の堤防の災害復旧が、国の復旧工事によって5月31日までに完了しました。



【復旧前】

国土交通省提供



【復旧後】

国土交通省提供

●6月1日（木）

県道八代不知火線横江大橋の仮橋完成

熊本地震により通行止めとなっていた県道八代不知火線の横江大橋（八代市鏡町）に仮橋が完成しました。



●6月2日（金）

第3回「熊本地震等復旧・復興工事情報連絡会議」の開催

復旧・復興工事の円滑化に向けて、国、県、市町村及び建設産業団体が、建設資機材や労働力確保等に係る様々な課題を共有し、震災関連等工事の円滑な施工に向けた対応策の検討を行うため、熊本地震等復旧・復興工事情報連絡会議を開催しました。

●7月1日（土）

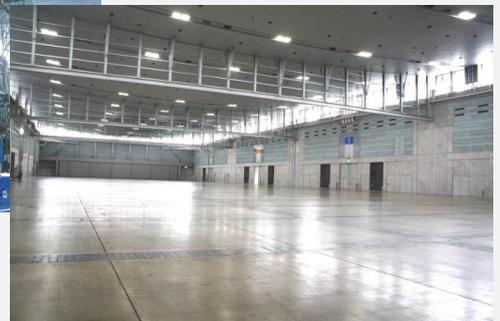
グランメッセ熊本のグランドオープン

グランメッセ熊本の災害復旧工事が完了し、全館利用が可能になりました。



【復旧中】

【復旧後】



●7月22日（土）

城南町さんさん2丁目仮設団地に「みんなの家」が完成

日本財団が助成し小規模仮設団地に整備を進めている「みんなの家」が完成しました。9月末までに7棟が完成しました。



●7月26日（水）

八代港が「国際旅客船拠点形成港湾」に指定

官民連携による国際クルーズ拠点の形成に向け、八代港が港湾法に基づく国際旅客船拠点形成港湾に指定されました。

●7月23日（日）

八代港コンテナターミナルにガントリークレーンを設置

八代港の物流機能向上のため、コンテナターミナルに大型ガントリークレーンが設置されました。このガントリークレーンは、来年度から供用開始予定です。



●7月26日（水）

熊本県建設技術アドバイザー
支援制度の創設

市町村の災害復旧等を支援するため、技術職員が不足する市町村に県の建設技術職員退職者をアドバイザーとして派遣する制度を創設しました。

●8月16日（水）

災害関連等工事の円滑な施工に向けた取組（第3弾）の実施

震災関連等工事について、円滑な施工確保による復旧・復興を加速化するため、発注ロットの拡大、入札方式等の見直し、1者入札の取扱いなど、入札制度等の見直しを行いました。

●8月11日（金）

県道横野矢部線の全面通行止めを解除

斜面崩落により全面通行止めが続いていた県道横野矢部線（山都町）の災害復旧工事が完了し、通行が可能となりました。



【復旧前】



【復旧後】

●8月27日（日）

南阿蘇村道栃の木～立野線長陽大橋ルートの開通

長陽大橋ルート（村道栃の木～立野線）は熊本地震により寸断されていましたが、国の直轄代行での災害復旧により、開通となりました。

熊本市から国道57号で南阿蘇方面へ向かう際、大きく迂回する必要がありましたが、当ルートの開通によって迂回が解消され、大幅な時間短縮が可能となりました。



国土交通省熊本復興事務所提供

●9月1日（金）

南阿蘇村道池ノ窪～小河原線の供用開始

県が代行した村道池ノ窪～小河原線の災害復旧工事が完了し、供用を開始しました。



【復旧後】

【復旧前】



●9月2日（土）

くまもとアートポリス建築展 2017
東京シンポジウムの開催

くまもとアートポリス建築展 2017 のキックオフイベントとして、東京都内で熊本地震関連のシンポジウムを開催しました。

地元熊本の建築家も参加し、被災地の現状や継続支援の必要性を発信するとともに、すまい再建の道筋を議論しました。



●10月3日（火）

県立美術館分館の全面復旧

県立美術館分館展示室3の災害復旧工事が完了し、全館利用が可能になりました。



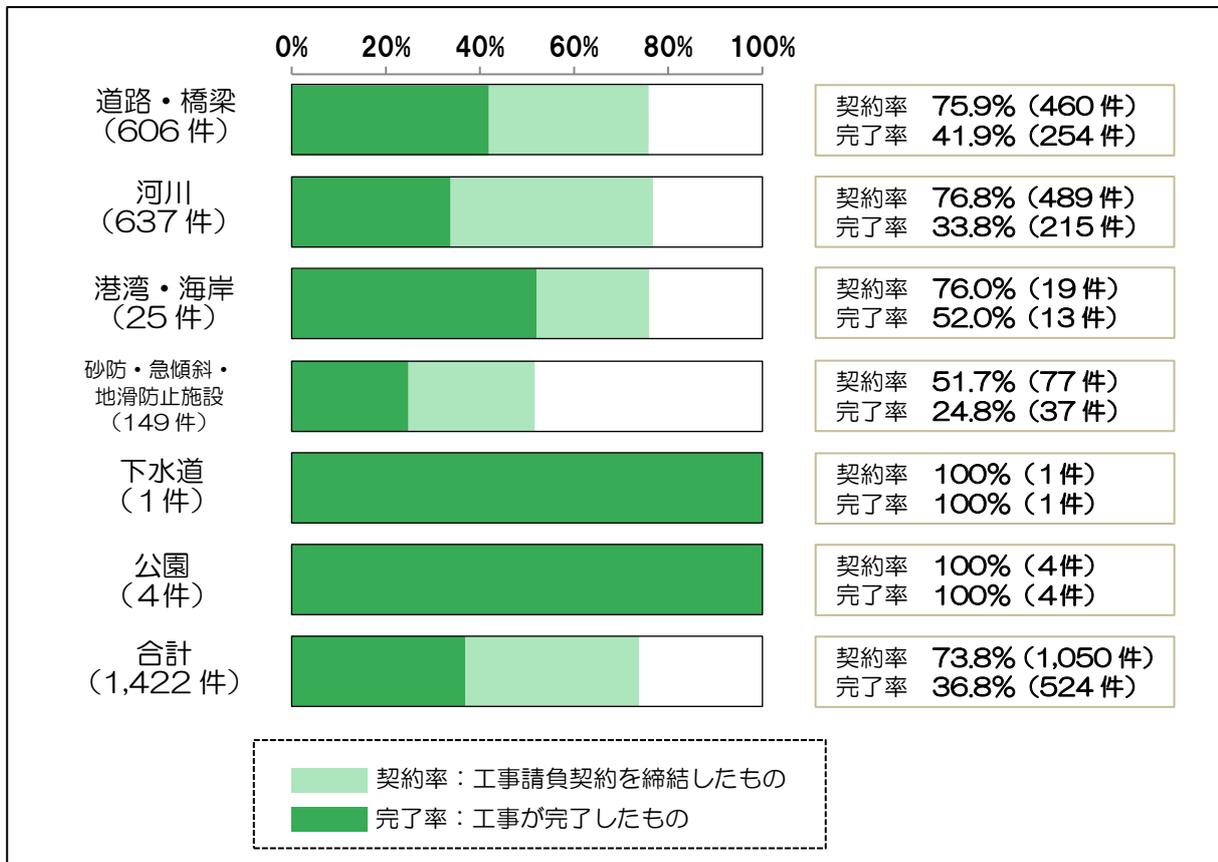
●また県では、地震後の復旧の取組みをまとめ、動画や写真で公開しています。

詳細はこちら→【つくる部】 http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_17466.html

【熊本地震概要(土木部全体版)】 https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_19556.html

熊本地震等に伴う公共土木施設災害復旧事業（県施工分）の進捗状況（件数ベース）

平成29年9月末現在



○記事に関する問い合わせ○

熊本県土木部監理課政策班

TEL：096-333-2483